
クリスマス事情

遥胡

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クリスマス事情

【Nコード】

N2977D

【作者名】

遥胡

【あらすじ】

あるクリスマスイブの夜にあった、やる気ないけど心優しいサンタクロースとそのサンタクロースで遊ぶのが趣味なトナカイの話

なにがクリスマスだ。

クリスマスが何だって言うんだ。

クリスマスなんてクソくらえだ。

赤や白やキラキラツリーのクリスマス一色になっていく街は、俺にとって恐怖でしかない。

特に、赤い服着て赤い帽子かぶってニコニコしながら客と話している奴！

虫唾が走る！

何でみんな、クリスマスってだけであんなにはしゃぐんだ！

クリスマスなんてツリー見てケーキ食うだけだろう。

まあ、子供はプレゼントとか貰うんだろうけど、そんなもの誕生日に貰うか自分で買え！

人に頼るな！親御さんだって苦労するんだぞ！？

しかも、ホワイトクリスマスだあ？

雪なんていつ降ってもみんなはしゃいでるじゃねえか！

しかも、寒くて仕事どころじゃねえよ！

ああ！？お前誰だよ、だって？

サンタクロースだよっ！！

「クリスマスっていいよね」。街中キラキラしててさあ。サンタの格好してる人とか見たらなんか嬉しくなっちゃうよ。みんな楽しそうなんだもん。今年はホワイトクリスマスにならないのかな？雪が降ってくれば仕事も楽しくなるのに……。ねっ！サンタクロースさん」

こいつは、俺の意見をことごとく否定しやがって。ていうか、俺の心の中見えてるのか！？それとも俺声に出してた！？

「あははは。心の中なんて見えるわけないじゃん。もちろん声にも出てなかったから安心して」

「やっぱり見えてんじゃねえかつ！」

「見えてない、見えてない。カンだよ。カ〜ン」

「どんなカンだよ・・・。というか、

「着替え中に入ってくるな！」

「なによお。私とあなたの仲じゃない。なにを今更」

「お前とは仕事仲間だ！それ以上でもそれ以下でもねえ！」

「まっ！折角、遅いから心配して呼びに来てあげたのに。見返りも求めず、あなたの為にせっせ、せっせと働いている私に対してその言い草っ！傷ついたわ。深く深く胸をえぐられたように傷ついたわ」。

「遅いから呼びに来たと言うわりに、さらに遅らせてるのは誰だよ。

「ほら、用意ができたから行くぞ。早くしないと夜が明けちゃう。」

「はあ〜い それにしても、そんなにサンタの仕事が嫌なら止めればいいのに。他の国担当の人に代わってもらうとか、あげたことにするとか・・・」

「そんな事したら、他の人が大変になるだろうが！それに、折角清い心を持っているのに何も無しじゃ可哀想だろう。」

「・・・あなたって悪人になれないタイプよね〜。」

「うるさいっ／＼早く行くぞ！清い心の持ち主の場所は把握できてるな？」

「もちろん！トナカイをなめないでよ」

普通のトナカイは、人間に化けたり、心の綺麗さなんてわからな
いけどな。

「さあ、今年も頑張って行きましょう」

ちゃんと夜明けまでに間に合うのだろうか・・・。

◦

·
✱
·
·
;
+
◦

M
e
r
r
y
X
·
m
a
s

·
✱
·
·
;
+
◦

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2977d/>

クリスマス事情

2010年10月16日21時30分発行